

氏名	川俣 実	部署	作業法学科	職名	教授
研究分野	発達障害、動作分析				
学位	学士(教育学)、児童学修士(児童学)				
学歴	1981年埼玉大学教育学部卒、1988年国立療養所犀潟病院附属リハビリテーション学院作業療法学科卒、2011年聖徳大学大学院 児童学研究科 博士前期課程修了				
経歴	1988年埼玉県立小児医療センター作業療法士、2000年埼玉県立大学非常勤講師、2006年～2019年3月まで埼玉県立大学作業療法学科准教授、2019年4月より同学科教授 現在に至る				
所属学会（役職）	日本感覚統合学会（教育指導部FD研修統括）、日本作業療法士協会、日本LD学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	新しいIPWを学ぶ 利用者地域とともに展開する保健医療福祉連携	共著	あり	中央法規；P.306	埼玉県立大学（編）	2022.3
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	イメージ写真を用いた本人像の共有の効果	共同	第53回日本医学教育学会大会（オンライン）	米岡裕美、柴崎智美、田口孝行、横山恵子、川俣実、本橋千恵美、高橋幸子他		2021.7
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	作業療法学概論		1	発達期における作業療法の目的、対象、関わりについて、オンデマンド配信教材を作成した。		
2	地域作業療法学		1	地域での発達障害の作業療法について、オンデマンド教材とレポート課題を作成した。		
3	作業療法運動学		7	運動の見方、体幹・骨盤・下肢の関節運動、姿勢・動作分析について、反転授業教材の利用し対面授業を実施した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	発達期作業療法学演習		2	発達障害の知覚・認識、運動、社会心理の評価方法について、オンライン事前教材提示後ライブ授業を実施した。		
2	発達期作業療法学特講	○	15	ビデオ事例を基にして作業療法の評価と治療方針立案を遠隔ライブ、グループワークをしながら授業を行った。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	臨床作業療法技術学実習		3	身体の平衡反応の検査方法について演習を行い、OSCEの試験官監督及び再試験の試験監督を行った。		

2	作業療法運動学実習		9	体幹・骨盤・下肢の骨、筋の名称、関節運動、姿勢・動作分析について、ビデオ教材を作成して、オンデマンド配信後ライブ授業を行った
3	作業分析学実習	○	18	人々の生活行為を評価するために用いられる動作分析、活動分析、対人交流分析、作業分析などの分析方法について、インターネットライブ授業と、一部学内授業を学生を半数に分けて行った。
4	発達期作業療法実習	○	22.5	2事例の対面観察とそのビデオ教材を用いた観察実習、保育所見学実習、ゲストスピーカ2名のオンデマンド講義資料作成を行った。
5	臨地体験実習（身体機能）		2022.2～3	2名の中間訪問指導を行った。
6	臨地実習Ⅱ-1（身体機能領域）		2021.4～9	3期の7週で3名の中間訪問指導を行った。
7	臨地実習Ⅱ-2（精神機能領域）		2021.4～7	2期の7週で3名の中間訪問指導を行った。
8	IPW実習		2021.9～10	1学生チーム担当者として、インターネット遠隔実習の教員ファシリテータの業務を行った。
(4) 論文指導				
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	卒業論文		2021.4～2022.3	主指導 6名 副指導 0名
(5) その他				
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	臨床医学Ⅰ（作業療法学）		2021.10～12	国立障害者リハビリテーションセンター言語聴覚士養成課程の講義を、三密を避けた形態で、面接授業を行った。
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ
1	第38回日本感覚統合学会研究大会		日本感覚統合学会	口述発表Ⅱ 座長
2	各種相談		埼玉県立大学 地域産学連携センター	出張！ 育児相談会 ～作業療法士による～ 研修会等を3回開催した。
3	各種相談		埼玉県立大学 地域産学連携センター	出張！ 育児相談会 ～作業療法士による～ 研修会等を3回開催した。
4	各種相談		埼玉県立大学 地域産学連携センター	出張！ 育児相談会 ～作業療法士による～ 研修会等を3回開催した。
5	厚生労働省指定臨床実習指導者講習会		厚生労働省	ファシリテータとして講習会のグループワークを指導
6	発達障害児のための感覚運動遊び支援実践研修		埼玉県発達障害総合支援センター	講演 発達障害児のための感覚運動遊び支援
7	吉川市発達支援研修		吉川市	研修会「感覚の受け取り方の偏りと 行動の現れ方」
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	埼玉県作業療法士会		監事	2021.4～2022.3
2	埼玉県作業療法士会		機関誌編集部員、学会演題査読委員	2021.4～2022.3
3	日本感覚統合学会		代議員	2021.4～2022.3
4	日本発達障害ネットワーク		理事	2021.4～2022.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目		相手方等	内容
1	該当なし			期間

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	オープンキャンパス,学校選抜・社会人入試などの業務	2021.6~2022.3
2	学科等における委員会等	作業療法学科専門科目担当者の会議運営	2021.4~2022.3
3	学生支援	学生団体 弾き語りサークルC7 顧問	2021.4~2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			